

鉄板の下敷き

ユニック作業時は、吊り荷の重さの確認をしましょう

両サイドの「アウトリガー」の張り出しを確実に

地盤の水平確認、「敷き板」の設置

周囲の安全確認と、『逃げ場』の確保

午前10時 ユニック作業中

積み荷が崩れ、複数枚の鉄板の下敷き
作業員の男性死亡

地すべり対策工事現場

受圧板と呼ばれる1枚300kgの鉄板の積み降ろし作業中

2026/6/18(木) 11:49

17日午前10時すぎ、石川県の工事現場で「トラックの積み荷が崩れて人が下敷きになった」と、付近の人から消防に通報がありました。

この事故で60代の男性作業員が病院に搬送されましたが、その後、死亡が確認されました。

現場では地すべり対策の工事が行われていて、男性は受圧板と呼ばれる1枚約300キロの鉄板の積み下ろし作業中下敷きになったとみられています。

警察では、事故の原因について調べています。